

令和2年3月31日

日本学術会議「研究用原子炉の在り方検討小委員会」
第24期・第2回 議事次第

1. 日時・場所

令和2年3月31日10～12時、東京大学工学部8号館226会議室

2. 出席者（敬称略）

柴田徳思（千代田テクノル）、中嶋英雄（岩谷産業・Skype）、宇埜正美（福井大）、
海老原充（早大）、小原徹（東工大）、金谷利治（高エネ研）、柴山充弘（東大）、
永井康介（東北大）、宮沢龍雄（原案協・オブザーバ）、河西善充（原案協・オブザーバ）、
上坂充（東大、記）

3. 議題

- 1) 前回懇話会議事録確認
- 2) 研究炉施設状況等報告
- 3) 文科省「もんじゅ跡地試験研究炉調査委員会」状況報告
- 4) 日本原子力学会研究炉役割検討・提言分科会第2回報告
- 5) グレーディドアプローチについて（JAEA 与能本泰介氏）
- 6) 総合討論
- 7) 今後の予定
- 8) その他

配布資料

- 1 研究用原子炉の在り方検討懇話会 議事録
- 2 日本原子力学会第2回研究炉等役割検討・提言分科会議事録案
- 2 文科省「もんじゅ跡地試験研究炉調査委員会」状況報告資料
- 3 グレーディドアプローチについて（JAEA 与能本泰介氏）